

ミニ大学の発表者を募集!

2008年から2013年、6回連続で、関西エスペラント大会の分科会で「エスペラント・ミニ大学」を開催し、好評を得ています。

第62回関西大会(29頁参照)の2日目(2014年6月1日)午前中にミニ大学の開催を予定しています。ミニ大学でエスペラントの発表を行なう方を募集しています。発表を希望される方は、森川(下記)宛てに12月31日までにご連絡ください。



今年のミニ大学

★ 次号(239号)発行予定

2014年2月発行予定。原稿締切は2014年1月31日です。皆さんの原稿をお待ちしています。

★ La Harmonio の電子ファイル

本誌のPDFファイルは、次のウェブページからダウンロードできます。RHの維持のため、RH会費を納入いただければ幸いです。

http://esperanto.jp/arkivo_harmonio.html

La Harmonio 238号 2013年11月17日発行
編集発行 Rondo Harmonia (国際語教育協議会)

*組織委員会書記局・La Harmonio 編集部・財務担当

〒618-0071 京都府大山崎町大山崎尻江 13-8 森川和徳

FAX 075-955-1627 電子メール kz_morikawa@yahoo.co.jp

*ホームページ <http://esperanto.jp> 電子メール oficejo@esperanto.jp

*RH会費(会計年度1月1日から12月31日まで)

◇RH会員お一人の場合

RH維持会費(La Harmonio 電子版) 1,200円

RH維持会費(La Harmonio 印刷物郵送) 2,400円

◇ご夫婦ともRH会員の場合

RH維持会費(LH 電子版) + 家族会費 1,800円(1200+600)

RH維持会費(LH 郵送) + 家族会費 3,000円(2400+600)

*会費払込先 郵便振替口座 01050-3-11902 加入者名「国際語教育協議会」

または 楽天銀行 マーチ支店 普通預金 3302340 「森川和徳」

Novembro 2013

La Harmonio

N-ro 238

Tutlanda Organo de Rondo Harmonia
Eldonejo: Rondo Harmonia

<< 目次 >>

- ☆ 2014~2016年RH組織委員選挙立候補の受付 2頁
- ☆ 第98回世界エスペラント大会の感想(6人) 4~28頁
- ☆ エスペラント界の行事・国内情報 29~31頁
- ☆ 第100回日本エスペラント大会



第100回大会は10月12日~15日、タワーホテル船堀(東京都江戸川区)で開催され、719人が参加。内訳は、実参加者585人、不在参加者134人。外国からの参加者は23カ国から48人と多く、国際的な雰囲気でした。RH会員は16人が参加。

写真は、開会式、フランス人歌手JoMo(ヨーモ)、一般公開講演会。(belmontoさん撮影)

2014～2016年RH組織委員選挙立候補の受付

2014～2016年RH組織委員への立候補を下記のとおり受け付けます。積極的な立候補をお待ちしています。

なお、2010年度まではRH組織委員選挙を毎年行っていましたが、2011年から3年毎に変更しています。

*立候補資格

2011～2013年の3年間に無断会費滞納がないこと。その間に入会された会員の場合は、入会後の会費に滞納がないこと。

*立候補申込方法

2013年12月31日(火)までに文面(電子メール可、様式自由)にて選挙管理委員(下記)まで届け出てください。

〒567-0048 大阪府茨木市北春日丘2-10-4-16 後藤 美和
電子メール migoto@hkg.odn.ne.jp

また、2014年1月31日(金)までに、選挙公報の原稿を本誌編集部(32頁参照)に送付してください。内容は下記のとおりです。

1. 立候補者の自己紹介、経歴
氏名、年齢、性別、職業、住所、入会年、活動歴
2. 現在のRH活動およびエスペラント運動についての意見
3. 2014～2016年度、どのような活動を目指すのか。
※2000字程度。顔写真を付けてください。

選挙公報は本誌239号(2014年2月発行)に到着順で掲載します。

*投票資格

2011～2013年の3年間の会費を納入済みの会員

*投票及び開票

2014年2月に投票資格をお持ちの方に投票用紙を送ります。投票用紙に記入し、その投票用紙を返信用封筒に入れ、選挙管理委員まで返送してください。選挙管理委員が開票し、投票結果は本誌240号(2014年6月発行)にて発表します。

国内情報

★ 日本エスペラント運動人名事典

編者：柴田 巖・後藤 斉

監修：峰 芳隆

発行：ひつじ書房

2013年10月発行

A5判上製カバー装／函入り／653頁
本体価格15,000円(税抜)



1984年に刊行された「日本エスペラント運動人名小事典」を受け継ぎ、収録対象や記述内容を大幅に増補・改訂。エスペラント運動に関わった故人2,867人のエスペラントの関わりをまとめています。大きな寄付があり、日本大会では5,600円で販売されました。

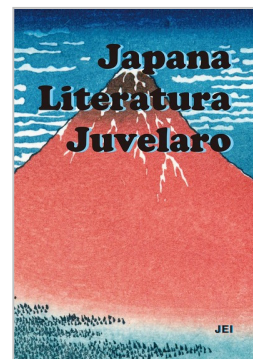
★ Japana Literatura Juvelaro 日本文学エスペラント作品集

発行：JEI(日本エスペラント協会)

2013年10月発行

A5判／211頁

税込1,050円(本体1,000円)



第100回日本エスペラント大会記念出版の日本文学エスペラント作品集。古事記、奥の細道から近代までの多岐にわたるジャンルの文芸作品(30作家、47作品)が31人により翻訳されました。

★ JR釜石線の24駅のエスペラント表記

宮沢賢治にちなみ、JR釜石線(岩手県)の24駅はエスペラントの愛称が付いています。今年11月から12月にかけて、リニューアルが行われます。

右図は遠野駅の例。エスペラント愛称 Folkloro(民話)が真ん中の下に見えます。



★ 第 88 回九州エスペラント大会

La 88-a Kongreso de Esperantistoj en Kjuŝu

期日：2014年5月31日(土)・6月1日(日)

会場：水前寺共済会館グレースシア (熊本市)

ウェブ <http://jei.or.jp/evento/2014/index.htm#2014Kyusyu>

★ 第 99 回世界エスペラント大会

La 99a Universala Kongreso de Esperanto

期日：2014年7月26日(土)～8月2日(土)

会場：ブエノスアイレス (アルゼンチン)

ウェブページ

http://www.uea.org/kongresoj/uk_2014.html



★ 第 101 回日本エスペラント大会

La 101-a Japana Esperanto-Kongreso

期日：2014年10月11日(土)～13日(月)

会場：小浜市中央公民館など(福井県小浜市)

主催：一般財団法人日本エスペラント協会

福井エスペラント会

大会テーマ “海を越えて響き合う” 一食と自然と友好と一

Ni akordu trans la Maro – manĝo, naturo, amikiĝo –



参加費		2014年3月末日まで	7月末日まで	8月1日以降
	一般	5,000円	6,000円	7,000円
	不在参加	3,000円		

(参加費は事前支払い。宿泊・食事などの費用は含みません。)

ウェブ <http://jei.or.jp/evento/2014/index.htm#2014JEK>

問合せ・参加申込み先

〒162-0042 東京都新宿区早稲田町 12-3 日本エスペラント協会

TEL 03-3203-4581 FAX 03-3203-4582

電子メール jek14o@jei.or.jp

郵便振替口座 00100-4-400372 名義「日本エスペラント大会」

La 98a Universala Kongreso de Esperanto (UK)

第 98 回世界エスペラント大会

期日：2013年7月20日(土)～27日(土)

会場：レイキャビク (アイスランド)

参加者：1034人 (55カ国)



シンボルマーク

人口32万人の国に世界各国から多数の人々が参加。日本からは100人参加し、国別参加者で最大の人数となりました。

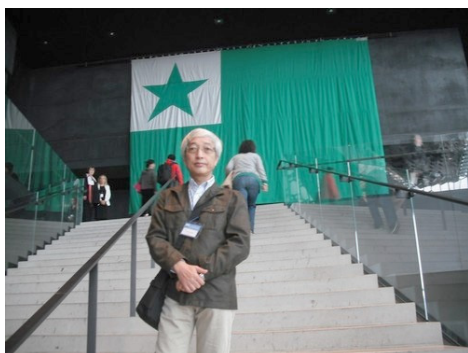
RH会員は8人が参加され、そのうち、6人の方々から記事を寄稿していただきました。大会についていろいろな見方があり、興味深い特集となりました。(編集部)

ページ	名前 (敬称略)	言語	タイトル
4～5	山口 真一 (名古屋)	日本語	レイキャビク あれから36年
6～9	山本 美郷 (相模原)	Esperanto	Raporto pri Rejkjaviko, la urbo de la 98-a UK (レイキャビクについての報告)
10～13	柴山 紀子 (横浜)	日本語	アイスランド UK にて
14～16	広高 正昭 (柳川)	Esperanto	Babiloj ĉirkaŭ UK en Rejkjaviko (大会周辺の話)
17～18	木谷 奉子 (鳴門)	日本語	La 98-a Universala Kongreso en blanka nokto (白夜の大会)
19～28	田平 正子 (京都)	Esperanto	Lecionoj pri Rejkjavika UK (大会前に)

レイキャビク あれから 36 年

山口 真一 (名古屋)

私がエスペラントを学び始めた頃、すなわち大学への入学とともに学生 Rond (信州大 Rond) へ入会したのが 1977 年、それは第 62 回世界エスペラント大会がレイキャビクで開催された年でした。当時は、レイキャビクどころかヨーロッパ世界などというものは私にとっては夢の世界にすぎず、エスペラントを学び始めてからさえ雲上の存在でした。



大会会場にて

私が初めて世界エスペラント大会に参加したのは、ようやくその 10 年後、1987 年のワルシャワにおける、エスペラント発表 100 周年記念の大会でした。1980 年代後半、プラザ合意以降の急激な円高の進行とともに、海外旅行が庶民にとっても一般化していく、そのような時代でのことでした。レイキャビクでの初の世界大会から 36 年後、すなわち私のエスペラント歴 36 年にして、当時の夢だったレイキャビクが現実となり、感慨ひとしおでした。

今や日本人にとって海外旅行は日常生活の一部にさえなった感があります。今回の世界大会でも、国別参加者でいうと日本人が 100 人で世界トップだったようです。昨年のハノイの世界大会でも日本からの参加者は 168 人で、圧倒的なトップでした。そんな中で、今回の大会の開会式でミレイユ・グロジャンさん (国際教育者エスペラント連盟会長) が次のように語っていたことは、あらためて記憶に刻まれるべきことだと感じました。

「今日こうして大会に参加されているエスペランチストは、世界中のエスペランチストからすればごく一部で、いわばエリート的存在なのです。ビザを取得でき、高価な渡航費用を調達でき、なおかつ自由に休暇を取れる人たちは決して多数ではありません。世界エスペラント大会というのは、それ自体がエスペ

エスペラント界の行事

エスペラントの全国各地の講習会や展示会等の最新情報はインターネットで公開されています。お近くのイベントをご確認ください。

パソコンだけでなく、スマートフォンでも見ることができます。

<http://jei.or.jp/informo/>

※行事の詳細を知りたい方は編集部 (16 頁) までお問い合わせください。

エスペラント Esperanto ★

エスペラントのシンボル・旗

講座・講習会・展示会・講演会等の情報
▶ エスペラントとは? ▶ 注意&連絡先 更新日: 2013-11-07

<都道府県ページへ>

北海道 岩手 宮城 山形 福島 群馬 埼玉 千葉 東京23区 東京23区
 以外 神奈川 山梨 新潟 石川 福井 静岡 愛知 滋賀 京都 奈良 大
 阪 兵庫 和歌山 岡山 広島 徳島 香川 愛媛 高知 福岡 佐賀 長崎
 熊本 宮崎 鹿児島

通信講座 ネット講座 ▶ 入門書 ▶ 短信 ▶ 行事

<2013年11月の行事> E はエスペラントを示します。

11/2-3(土日)	さいたま市	国際フェアで E 展示
11/2(土)	大阪府高槻市	E 無料体験講座
11/3-4(日月)	東京都八王子市	文化祭での E 展示
11/3(日)	大阪府吹田市	E ぶらあひ 講演会
11/5(火)	大阪府高槻市	E 無料体験講座

★ ザメンホフ祭 Zamenhofaj Festoj

期日: 11 月下旬から 12 月の土曜日または日曜日

会場: 全国 約 30 カ所

概要: ザメンホフの誕生日 (1859 年 12 月 15 日) を記念。大都市では複数のエスペラント会が合同して開催したり、地方のエスペラント会は総会や忘年会を兼ねて開催されています。

★ 第 32 回東アジア青年エスペラント合宿

La 32-a Komuna Seminario inter orient-aziaj junularoj

期日: 12 月 20 日 (金) ~ 22 日 (日)

会場: 中国国際出版局 (中国・北京市)

主催: Ĉina Junulara Esperanta Asocio

ウェブページ <http://jei.or.jp/evento/2013/index.htm#2013KS>

★ 第 62 回関西エスペラント大会

La 62-a Kongreso de Esperantistoj en Kansajo

期日: 2014 年 5 月 31 日 (土) ・ 6 月 1 日 (日)

会場: イーグレ姫路 (兵庫県姫路市)

ウェブページ <http://kek2014himeji.info/>

※ミニ大学を予定。(32 頁参照)



シンボルマーク

esperantistoj. Ĉeestantoj rajtas paroli 5 minutojn pri la temo. Ĉu vi ne havas ideon diskuti pri la kongresa temo?

Leciono 17---Donacu poŝtmarkojn al UEA

Ĉu vi havas multajn uzitajn poŝtmarkojn? Por helpi la financon de UEA vi povos kunporti la uzitajn poŝtmarkojn al la UK. La estrarano pri Financo de UEA vendos ilin al filatelista butikoj en Nederlando kaj ĉiujare gajnas kelkcent eŭrojn. Ne gravas ĉu japanaj poŝtmarkoj kaj memorigaj poŝtmarkoj aŭ ne. El la tuta Esperantujo venas diversaj poŝtmarkoj, kiuj bone vendiĝas.

Leciono 18---Noti, por ne forgesi

Certe vi estos petataj raporti pri la UK el diversaj gazetoj. Se vi ne notos gravajn aferojn ĉiufoje kiam vi ĉeestos en kunsidoj, vi forgesos detalon, kiam vi verkos la raporton.

Mi estas unu el la provlegantoj de La Movado de KLEG, La Revuo Orienta de JEI, Esperanto en Azio de KAEM, La Harmonio de Rondo Harmonia ktp. La tasko provlegi estas ne nur korekti mistajpojn kaj gramatikajn erarojn, sed ankaŭ korekti malfakton.

Mi miras, kial raportantoj facile eraras pri faktoj. Ekzemple pri propraj nomoj, lokoj, ciferoj, situacioj kaj aliaj. Ju pli bonaj esperantistoj, des malpli eraras ĉu Esperante ĉu japane. Raportantoj ne inventu malfakton, sed raportu fakton.

Feliĉe al mi mem malofte venas mendo de raportaĵoj el redaktoj, sed mi devas noti multajn aferojn en kunsidoj kvazaŭ mi mem estus raportanto, ĉar poste mi devas korekti erarojn de raportantoj, kiam mi provlegas. Mi estas malfeliĉa kongresano ĉiam okupate noti ion kaj alion. (^_^)

Iuj diras, ke mi lasu erarojn, ĉar raportantoj mem respondecas. Sed raportaĵoj restos kiel historiaĵoj. Kiam plipostaj generacioj volos verki historiaĵon pri Esperanto-movado leginte malnovajn dokumentojn, kio okazos?

Jes, korekti erarojn estas mia malsano. Mi ne havas medikamenton por resanigi min malsaĝulon. (Fino)

ラント運動なのではなくて、エスペラント運動の一部にすぎません。大切なことは、こうして集ったエスペランチストが地元のエスペラント会を通じるなどして、参加することがかなわなかったエスペランチストと経験を共有することです。」

メモを取っていたわけではないので正確ではありませんが、趣旨としては以上のような記憶しています。確かに、言われる通りでした。分かっていたつもりでしたが、せっかく世界大会に参加しながら、ekskurso (大会遠足という名の観光) にばかり関心を向けて来た、私を含めての大勢の、特に日本のエスペランチストへの警告として聞かせていただきました (もちろん、ekskurso が大切ではない、ということではなく、要はどれだけ外国のエスペランチストと交流が図れるかにかかっている、ということでしょう)。

今回の世界大会では、私は7月20日夕刻から23日まで、実質3日間のレイキャビク滞在となりました。この間に参加した番組は、Movada Foiro, Inaŭguro, Faka Kunsido (budhanoj), Nacia Vespero, Koncerto de Ĵomart kaj Nataŝa, Tuttaga ekskurso (Ora Cirklo), Bankedo など、ややゆったりとした日程を組みました。特に素晴らしかったのは、Koncerto de Ĵomart kaj Nataŝa でした。私はかねてからこのデュオ (duopo) が大好きでした。透明感のある歌声のハーモニーとアコースティックサウンド。エスペラント界のチェリッシュといったところでしょうか (キャラクター的にも似てるように思います)。しかし実は生の歌声を聴いたのはこれが初めてで、これだけでもはるばるレイキャビクに来た甲斐があったとさえ思いました。1時間のコンサートで約10曲歌ってくれ、おまけに次のプログラムに食い込んでまで、アンコールにこたえてくれました。YouTube でも以前のコンサートの様子を視聴できるので、可能なら試してみてください。それにしても、Nataŝa さんはあいかわらずお美しい!

UKの良さというのは、講演だけでなく、コンサートや演劇や映画などの文化的催しに満ちていることだと考えます。日本大会ではなかなかこうはいきません (今年の日本大会ではコンサートがありますが)。それと雰囲気がいいですね。

来年はブエノスアイレス、ここまではちょっと行けそうにありません。しかし再来年、すなわち第100回記念大会はフランスのリール (ブローニュ・シュル・メールの近く) だそうで、ぜひまた行きたいものだと思います。 (終)

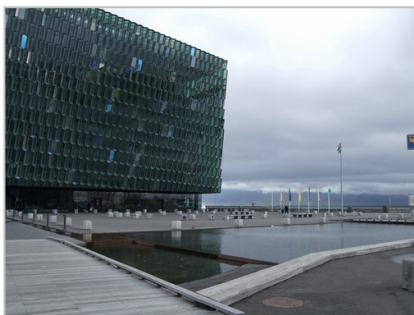
Raporto pri Rejkjaviko, la urbo de la 98-a UK

Yamamoto Misato (Sagamihara)

Resumo pri la kongreso

La 98-a Universala Kongreso de Esperanto okazis de la 20-a ĝis la 27-a de julio 2013 en Rejkjaviko, ĉefurbo de Islando. La kongreso okazis en "Harpa", la nova koncertejo kaj konferencejo en la urbo.

Al la UK en Rejkjaviko aliĝis 1,034 personoj el 55 landoj, la plej multaj el kiuj estis el Japanio, nome 100 personoj aliĝis kaj due 89 el Francio, trie 84 el Germanio. Je mia surprizo la aliĝintoj el Islando estis nur 17 esperantistoj.



Kongresejo, Harpa

Iom pri Islando

La nombro de islandanoj estas 320 mil kaj ĝia areo estas 103 mil kvadrataj kilometroj - malpli ol duono de Honŝuo. La kranakvo estas tre pura kaj trinkebla. Sed la kranakvo en iuj areoj odoras sulfuron. Pro tio, en mia hotelo, ni devis 1 minuton

<要旨>

アイスランドのレイキャビクで開催された第98回世界大会に参加した。7月のレイキャビクは、日本の冬のような寒さと想像していたが、実際はとてもすがすがしい空気に包まれた日々であった。街中は、カラフルでとてもきれいだった。ちょうど白夜の時期で、夜11時過ぎまで明るくゆったりと時を過ごすことができた。

大会プログラムの一つである著者紹介で、“Nesenditaj Leteroj el Japanio”の著者でもあるクロアチアのスポメンカ・シュティメツ氏から、児童書の”Mirindaj Aventuroj de Metilernanto Hlapic” —日本語版「フラピッチのふしぎな冒険」プロジェクトについて話を聞き、エスペラントのすばらしさを改めて感じた。

昨年のUKにおいて、今回の開催国であるアイスランドのエスペランティストが17人と聞き、どんな世界大会になるのかと思っていたが、楽しい一週間を過ごすことができた。

Leciono 14---Oratora Konkurso

Unu el la plej interesaj programeroj estas "Oratora Konkurso" (ĵaŭdo). Nur gejunuloj ĝis 30-jaraj rajtas partopreni. (senpage!) Oratoroj elektas unu el la jenaj temoj:

1. Insuloj sen izoliĝo: por justa komunikado inter lingvokomunumoj
2. Internacia Jaro de kinuo: ĉu bonŝanco por la tutmonda ekonomio?
3. Kiun vizion por moderna Esperanto-movado?
4. Esperanto en sociaj retoj kaj en retaj tradukiloj

Maksimume 10 minutojn. Juĝantaro taksas laŭ enhavo, lingvo, stilo kaj sinteno.

Kiam mi vidas junajn kongresanojn, mi kuraĝigas ilin partopreni en Oratora Konkurso. Mi tre bedaŭras, ke ofte mankas aziaj kaj inaj oratoroj.

Leciono 15---Aŭkcio

Mia alia ŝatata programero estas "Aŭkcio" (vendredo). La liston de la varoj aŭkciotaj ricevas ĉeestantoj per papero. Historiaj kaj maloftaj Esperanto-libroj, Zamenhofaĵoj, unikaj Esperantaĵoj, eĉ la Kongresnumero Unua de la venontjara UK! La profiton UEA uzas por Esperanto-movado, kompreneble. La ĉiama aŭkciisto Humphrey Tonkin vere ĉarmas min per elokventa, sprita, eleganta parolado. Mia revo estas, ke mi fariĝu Tonkinino en Japanio. (^_^)

Leciono 16---Kongresa Temo

La kongresa temo estas "Insuloj sen izoliĝo: por justa komunikado inter lingvokomunumoj". Legu la paĝon 123 de la junia numero de "Esperanto" de UEA. La respondeculo de "Kongresa Temo 1" (dimanĉo), "Kongresa Temo 2" (mardo) kaj "Kongresa Temo 3" (ĵaŭdo) estas mia amiko Orlando Raola, iam gastinta ĉe mi, enmigrinto al Usono el Kubo helpe de usonaj

levi la manon, ĉar sinsekvus tre multaj diskuttemoj. Post sekundoj jam malfruas, ĉar aliaj komitatanoj en sekundo levas manon kaj ekparolas. Observantoj rajtas ĉeesti en la kunsido, sed sen demandoj. Krom "Komitato de UEA" okazas "8 Subkomitatoj": Edukado, Landa Agado, Kulturo, Scienca kaj Faka Agado, Ekstera Rilato, Informado, Junularo, Financo kaj Administrado. Nekomitataj kaj eĉ nemembroj de UEA rajtas ĉeesti kaj diskuti en la Subkomitataj Kunsidoj.

Leciono 12---Utilaj programeroj

Min interesas UEA-programeroj: "Nova Estraro Sin Prezentas" (mardo), "Centra Oficejo Respondas" (ĵaŭdo), "TEJO Sin Prezentas" (ĵaŭdo). Seriozaj demandoj aŭ postuloj sinsekvus al UEA kaj TEJO.

Krome devigitaj estas "KAEM (fermita)" (mardo) kaj "KAEM (publika)" (ĵaŭdo) kiel kunlaboranto de KAEM. (*KAEM=Komisiono pri Azia Esperanto-Movado).

Ankaŭ "Ĝemelaj Urboj" (mardo). Kioto havas 9 ĝemelajn urbojn: Parizo en Francio, Bostono en Usono, Florenco en Italio, Kolonjo en Germanio, Prago en Ĉeĥio, Zagrebo en Kroatio, Kievo en Ukrainio, Siano en Ĉinio, Gvadalaharo en Meksiko. Ĉu via urbo havas kelkajn ĝemelajn urbojn? Amikiĝi kun esperantistoj en ĝemelaj urboj estas plezure. En Florenca UK en 2006 mi peris mesaĝon kaj donacon de la urbestro de Kioto al la urbestro de Florenco. En Zagreba IJK en 1988 mi estis senpage invitita (pri kongreskotizo, tranoktejo, manĝoj) de Zagreba Urbdomo, kiu havas 17 ĝemelajn urbojn inkluzive de Kioto.

Leciono 13---Internacia Kongresa Universitato

Unu el la plej klerigaj programeroj estas "Internacia Kongresa Universitato". Ĉiujare multaj kandidatas kiel prelegantoj, sed UEA elektas nur 9. Jen, la temoj kaj resumoj de la prelegoj en IKU 2013.

<http://uea.org/dokumentoj/IKU/prelegoj.php>

lasi la akvon fluigata por fari ĝin senodora kaj poste mi trinkis la akvon.

En julio la noktoj en Rejkjaviko fariĝas tiel nomata blankaj noktoj, nome la suno leviĝas je la 3-a horo kaj malleviĝas je la 23-a horo. La klimato estas komforta kaj malvarmeta. Meza temperaturo estas 12 gradoj. Kiam ni estis en Rejkjaviko dum du aŭ tri tagoj, la temperaturo fariĝis 25 gradoj posttagmeze.



Strato de Rejkjaviko

Alveno al Rejkjaviko

En la 19-a de julio, meznokte post la 23-a horo, mi atingis la flughavenon de Rejkjaviko tra Londono. Mi estis unu el la membroj de JEI-karavano, kiu konsistis el pli ol 30 membroj.

Ni atendis niajn valizojn senditajn de Londono, sed malfeliĉe 6 valizoj apartenantaj al unuj de niaj karavananoj ne atingis Rejkjavikon. Kaj post 2 tagoj tiuj 6 valizoj apenaŭ atingis nian hotelon. Rezultis, ke 20% da valizoj de la karavananoj atingis malfrue.

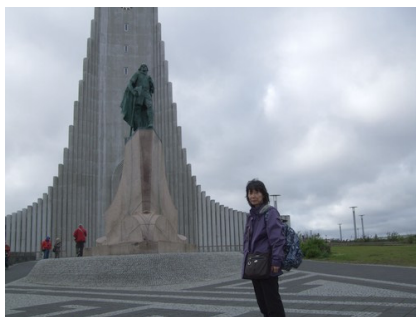
Feliĉe en miaj vojaĝoj ĝis nun mi suferis nenian incidenton, kiel perdon aŭ malfruan atingon de la valizoj.

Antaŭe mi enportis en aviadilojn nur valoraĵojn kaj aliajn necesajn por pasigi tempon en la aviadilo. Tamen sciiĝinte pri tiu incidento, mi decidis enporti ĉiujn aĵojn necesajn por pasigi ĉirkaŭ du tagojn en la celo, kiam mi vojaĝos.

Eiríksson

Mi vizitis la preĝejon "Hallgrímskirkja", kiu troviĝis en la urbo. Antaŭ la preĝejo, mi trovis la statuon de "Leifur Eiríksson". Oni diras, ke li estas vere la unua eltrovinto de Ameriko en la jaro

1000 antaŭ Kolumbo. En la islanda aviadilo, oni donacis al mi buŝtukon kun klarigo pri Eiriksson.



La statuo de Eiriksson kaj la aŭtoro

Kroataj infanlibroj

Mi iris al la libroservo por aŭskulti Aŭtoran Duonhoron de Spomenka Ŝtimec. Ĉu vi iam legis la libron "Mirindaj Aventuroj de Metilernanto Hlapic"? Tiu ĉi libro estas de la kroata verkisto Ivana Brlić-Mažuranić (Ŝi estis nomata "Kroata Andersen" komence de la 20-a jarcento). La libron tradukis en Esperanton s-ino Maja Tišljar, kaj ĝin eldonis Kroata Esperanto-Ligo en 1998. Spomenka klarigis traduk-projekton de kroataj infanlibroj.

En la jaro 2005 la projekton komencis Probal Dasgupta kun Kroata Esperanto-Ligo. Kaj ĝis nun, ĝi daŭras. Tiun ĉi libron tradukis el Esperanto en la japanan lingvon s-ro Sekoguĉi Ken kun la titolo japane "Furapiĉĉi no fuŝigina boeken".

En 2013 Sud-Koreio aliĝis al la projekto post Japanio, Irano, Ĉinio, kaj Vjetnamio. La koreo aliĝinta al la projekto estas nomata Ombro. Per tiu ĉi projekto, unu kroata infanlibro estis tradukita en kvin aziajn lingvojn. Tiu projekto ligiĝis al Eŭropo kaj Azio.

Aŭskultinte la klarigon de tiu ĉi projekto, mi sentis, ke fari ion per Esperanto estas tre grave por Esperanto.



S-ino Ŝtimec kaj D-ro Dasgupta

Manĝaĵoj en Rejkjaviko

Fakte la prezo de la nutrovaro en Rejkjaviko estas alta kiel en Ginza en Japanio. Ekzemple unu pladeto da tagmanĝo kostas pli ol 1,500 enojn. Pro tio, mi aĉetis en superbazaroj manĝaĵojn kiel

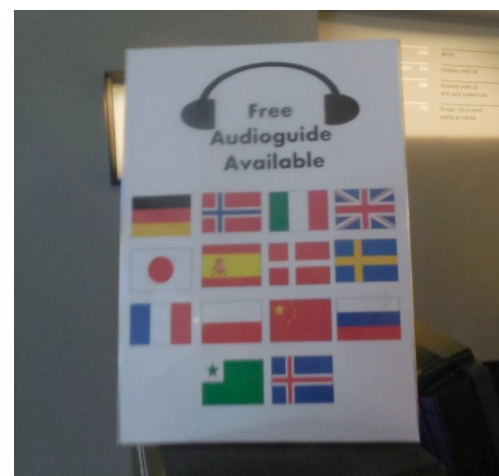
Kiam la serĉato rimarkas ĝin, li/ŝi kun la slipo iru al la ĝiĉeto kaj ricevu vian leteron. Kiam vi preterpasos la Tabulon, vidu ĉu via kongresnumero estas alpinglita aŭ ne. Se iu skribos al vi amleteron kaj se vi ne rimarkos tion, kia katastrofo!

Leciono 10---Pelvo

Tute ne temas pri kongreso, sed virina problemo en duŝejo en hotelo. Se en via ĉambro mankos bankuvo kaj nur duŝo funkcios, kaj se la duŝilo estos fiksita tre alte, virinoj (ĉu ankaŭ viroj?) malfacile povos lavi la virinan parton, ĉu ne, ĉar la duŝilon vi ne povas teni mane? Mi ofte loĝas en studenta loĝejo, al kiu mankas komforta duŝilo. Tial mi ĉiam portas pelvon, ricevas en ĝin la duŝakvon de supre kaj sukcesas bone lavi min de malsupre. Ankaŭ por lavi vestojn utilas pelvo.

Leciono 11---Komitataj Kunsidoj de UEA

Unu el miaj plej estimataj japanaj esperantistoj respondis al la demando, kiu programero plej interesas lin: "Komitato de UEA", ĉar la komitatanoj de UEA tre arde diskutas, rebatas inter si. Kiam mi estis komitatano de UEA, mi neniam povis dormeti dum la komitata kunsido. (^_^;) Kiam oni volas debati, li/ŝi devas tuj



En muzeo pri la geografia historio de Islando aŭdgvidiloj havas multajn lingvojn inkluzive de Esperanto kaj la japana lingvo.

plej granda Esperanto-kultura festo en Esperantujo. Kial maltrafi interesajn aranĝojn?

Kiel malfacilas organizi programon de UK homforte kaj monforte! Mankas mono per la kongreskotizoj kovri ĉiajn kostojn, kvankam multaj plendas, ke la kotizoj tre altas. UEA mem helpas finance, multaj membroj donacas monon, multaj volontuloj senpage laboras por UK. Se UEA petos organizi UK-on al profesiaj organizistoj pri internaciaj kongresoj, kiomoblaj fariĝos la kongreskotizoj!

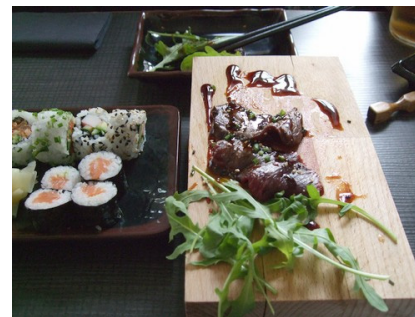
Malantaŭ ni kiom multaj esperantistoj en malriĉaj landoj rezignas partopreni en UK! Kiom multaj ne povas akiri vizon por vojaĝo!

Ĉu mi devos honti kiel ĉiujare, ke en ĉiuj programeroj escepte de Antaŭkongreso, Postkongreso, Tuttaga Ekskurso, Duontaga Ekskurso kaj Bankedo mankas japanoj?

Leciono 9---Rendevua Tabulo

Staras Rendevua Tabulo proksime de la giĉeto. Se vi bezonas rendevui alian kongresanon, la Tabulo helpos vin. Skribu leteron al serĉato kun lia/ŝia kongresnumero kaj transdonu la leteron al la giĉeto de Rendevua Tabulo, kiu konservas la leteron kaj sur la Tabulon alpinglas slipon kun la kongresnumero de la serĉato.

La belga amikino, kiu iam gastis ĉe mi, donacis al mi 1000 eŭrojn por helpi mian vojaĝon al Islando.



laktukon, soja-lakton, tomaton, panon, kaj jogurton. En la superbazaroj en Rejkjaviko troviĝas legomoj de nur malmultaj specoj. Dufoje mi iris al la suŝiejo "Sake Barinn". Tie mi manĝis suŝion, rostitajn balenaĵon, strutaĵon, ŝafidaĵon kaj salikokon kaj eĉ krudan balenaĵon. Ili estis tre bongustaj kaj alportis al mi freŝan aeron.

En Rejkjaviko mi serĉis kukojn kiel memoraĵojn de mia vojaĝo por la konatoj. Tamen estis domaĝe, ke en Islando multaj kukoj troviĝis importitaj el eŭropaj landoj.

Kiam mi serĉis islandajn kukojn, mi trovis, ke oni vendas multajn specojn da nigraj, ĵeleformaj kukoj eĉ en ĉiovendejetoj en la urbo. Ili estas rondaj, longaj, kovritaj de ĉokolado ktp. Tiam mi konvinkiĝis, ke tiuj nigraj kukoj devas esti bongustaj, ĉar islandanoj ordinare aĉetas ilin en vendejo.

Finfine, mi aĉetis la nigrajn kukojn. Reveninte al Japanio mi donis la kukojn al konatoj kiel memoraĵon de Islando. Sed, bedaŭrinde tiuj nigraj kukoj havis iel specialajn gustojn same kiel medikamento. Kelkaj el ili diris al mi "La kukoj estis nebongustaj!"

Internacia Koruso

Ankaŭ ĉi-jare, mi ekzercis min en kantado de kelkaj kantoj kiel membro de Internacia Koruso en UK. Sed en tiu ĉi UK la programero por Internacia Koruso por 1 horo malaperis. Pro tio, ni hazarde kantis kelkajn kantojn sur la ŝtupoj de la ĉefa ŝtuparo en la kongresejo. Malgraŭ tio, multaj aŭskultantoj aplaudis niajn kantojn.

En Internacia Koruso ni ordinare kantas unu kanton popularan en la lando de la kongreso. En tiu ĉi UK, ni kantis tre bonan islandan kanton "Stelo de majo" Tiu ĉi kanto estas tre bona kaj ĉarma. Se vi havas intereson, mi sendu muziknoton al vi. (Fino)

アイスランド UK にて

柴山 紀子 (横浜)

アイスランドの印象

アイスランドという国は、わたしの中では少し特別な存在だった。若かりしころ参加したエスペラントの合宿にアイスランド人がいた。そのころ日本では何かの公害病が問題になっていて、会社が賠償をすべきかどうかで争っていた。それを聞いたそのアイスランド人が、「我が国では、そんな問題が起こったら、まず苦しんでる人を助けるため、国が金なり医療なりを提供します。それから賠償問題に移るのです。」と言った。その時以来「アイスランドというのは、なんて素晴らしい人道的な国なんだろう」という思いが私の頭を占めていた。

さて、実際レイキャビクに来てみての印象は？

まず、蒸し暑い日本の夏が苦手な私にはアイスランドの涼しさは心地よかった。朝 3 時半から夜 11 時半まで明るいのもおもしろい。水道水が安心して飲めるのがうれしい。道路で、人が渡ろうとしていると、どんな車も (バスでさえも) ピタッと止まってくれるのに感激した。人が少なく、どこも混雑してないのがいい。景色がきれい、街の色合いがきれい、空気がきれい。ただ一つ欠点は…物価がバカ高い。毎回の食事が日本の 1.5 から 2 倍くらいの値段のようだ。そのせいか、わたしたちのホテルの部屋には、ミニキッチンがついていて、電子レンジやコーヒーメーカー、鍋、包丁まで備えてあった。外食するより、自炊しなさいということか？ しかし、やかん (ポット) はなかったので、もっぱらコップの水を電子レンジでチンして、お湯を沸かしていた。



En Kongresa Libro aperas nomo kaj loĝadreso, sed ofte sen retadreso (se vi ne volas), ĉu ne? Ĉiufoje skribi al viaj novaj amikoj pri via retadreso temporabos. Sed atenton! Se vi ne ŝatos amikiĝi kun iuj nekonataj kongresanoj, ne donu al li/ŝi vian vizitkarton, ĉar temas pri via privataĵo. Kvankam treege malofte, tamen poste oni povos misuzi viajn adresojn por peti monon aŭ komercon.

Foje al mi venas strangaj petoj de nekonataj homoj. Mi demandas, kial kaj kiel vi eksciis mian adreson? --- mia unua respondo. Tiu respondas al mi --- En libro. Mia dua respondo --- En kiu libro? Tiu respondas --- En Kongresa Libro, Jarlibro de UEA, Pasporta Servo ktp. Mia tria respondo --- La libroj ne ekzistas por via celo; ne misuzu ĝin. Kompreneble oni rajtas ne respondi al ĝenaj petoj. Sed mi edukas misuzantojn.

En Kongresa Libro mi aperigas nur nomon kaj landon. Se iuj plaĉaj kongresanoj donas al mi sian vizitkarton, mi volonte donas mian vizitkarton.

Leciono 8---Kongresumu!

Iuj japanoj malestas en la kongresejo timante, ke aliaj alparolas al ili en Esperanto. Aliaj japanoj malestas en vesperaj programeroj dirante, ke ili estas tre lacaj post tagaj programeroj. Kia perdo! Vesperaj programeroj estas amuzaj kaj eĉ mallacigaj! UK estas la

Jen la oficejo de Islanda Esperanto-Asocio de la fronta flanko.



kiel ĉiutaga ĵurnalo. Prenu ĝin senpage. Kiam vi ĉeestos en iuj kunsidoj, vi rajtos raporti pri via impresio en Kongresa Kuriero. Skribu mallonge kaj tuj donu la tekston al la redaktoroj. Ne nur raportoj, sed ankaŭ poemoj kaj aliaj bonvenas. Se vi perdos monujon, anoncu en ĝi. Bonkoraj kongresanoj serĉos la monujon kaj vi retrovos ĝin.

Leciono 6---Nomkarto

Por eniri en la kongresejon vi devas surhavi vian nomŝildon kun via nomo kaj kongresnumero. Kiam vi ŝanĝos vestojn, ne forgesu! Ofte profesiaj gardistoj staras antaŭ enirpordo kaj kontrolas, ĉu kongresanoj aŭ ne, por sekureco.

Iam iu kongresano ne portis sian nomŝildon kaj gardisto malpermesis lin eniri. Li protestis, ke li estas aŭtentika kongresano, sed ne ŝatas surhavi la nomŝildon kiel infano aŭ malliberulo. Policano arestis lin kaj sendis en policejon ĝis kiam lia amiko portis la nomŝildon el lia hotelo al la policejo.

Leciono 7---Vizitkarto

Se vi volas plimultigi viajn Esperanto-amikojn tra la tuta mondo, portu vian vizitkarton kun loĝadreso, retadreso, eĉ kun via foto.



Mi vizitis la oficejon de Islanda Esperanto-Asocio en Rejkjaviko anstataŭ al Tuttaga Ekskurso. En la angulo de la oficejo estis afiŝo de "la 62a UK en Rejkjaviko en 1977".

ある日、ホテル前の道を歩いていると、道路の向かい側で、大声で日本語をしゃべっている男性に気がついた。ふと見ると、なんと、あの、一時大ブームを巻き起こした戦場カメラマンの渡部陽一さんだった。まわりに数人の取り巻きがいて、一人はテレビカメラを構えて渡部さんを撮影していた。最近日本でお見かけしないといたら、こんなところにおられたのか…

グリーンランド一日遠足

水曜日の一日遠足、わたしたち夫婦はグリーンランド観光を選んだ。グリーンランドなんて、今回行かなかったら二度と行けないだろうと思ったからだ。

しかし、この日は朝から霧が立ちこめて、なかなか飛行機が飛ばない。一時間以上会場で待たされた。責任者のクレイさん（UEA職員）は「中止になることはありません。安心してください。」と言う。やっと、バスですぐ近くの飛行場へ。50人乗りくらいの小さなプロペラ機で100分のフライトだ。我々の飛行機は貸し切りだったので、時間がかかなり自由だったようだ。

グリーンランドに近づくと、海に浮かぶ流水がたくさん見えてくる。グリーンランドは、レイキャビクより少し寒い程度。ところどころ雪はあるものの、あちこちにタンポポとシロツメクサが咲いていた。まだらに雪を残したまわりの山々が美しい。つい最近行った立山黒部の風景に似ていると思った。グリーンランドの空港でお弁



当をもらって、地元のガイドとクレイさんの説明で村を目指して歩く。元気な人は岩の上から景色を眺めながら、我々体力に自信のない者は、下の道を1時間以上も歩いた。やっとみやげ物屋に着いた。ガイドが鍵を開けてみんなを入れてくれる。そこで昼食。村といっても、みやげ物屋が一軒と、教会がひとつ、あとはばらばら民家があるだけ。

トイレの場所をだれかがきいて、数人が向かった。1軒の家の裏。確かにトイレはあったけど、個室が一つで男女兼用で、ずらっと並んだ。すぐ前に階段があって、そこに子どもがこっち向いて座っていた。驚くふうでもなく、普通で。「ここは何？ 民家かな？」だれかが中をのぞき込む。「カフェのようでもあり、民家のようでもあり…」のぞいた二人の感想は同じだった。もしかしたら、民家のトイレを貸してくれていたのかもしれない。あとで、教会を案内されたが、知ってればトイレはここで行けばよかったんだと思った。

その後、岩場に座って、イヌイットの男性の素朴な歌と楽器演奏を見せてもらった。帰りは今来た道を歩いて帰るか、ボートに乗るかときかれたので、我々へタレ夫婦はもちろんボートを選んだ。ひとり25ユーロ。10人乗りくらいのボートで、イヌイットの男性が操縦してくれる。3台のボートに8-9人ずつ乗り込んだ。流水の浮かぶ美しい海の中、ボートは進む。さすがに風は冷たい。でも、いろいろな形の流氷を見ていると飽きない。1時間近く経って、飛行場の建



manĝi en la kongresejo vanos. Ĉe via matenmanĝo en luksa hotelo vi povos "ŝteleti" panon, frukton, teon aŭ kafon. Sekrete portu saketon kun la manĝaĵoj kaj boteleton kun la trinkaĵo por via rapida tagmanĝeto en kelkaj minutoj en la kongresejo.

Mia idealo estas ĉiujn programerojn (200-250) ĉeesti, sed reale maleblas, ĉar mi havas nur unu korpon kaj nur unu cerbon. Ve! Mia hotelprezo ne inkluzivas matenmanĝon! Do sen matenmanĝo sen tagmanĝo mi kongresu. (;^_^;)

Leciono 4---Internacia Arta Vespero

Se vi volas prezenti vian talenton en kanto, muziko, danco, ĵonglo, teatraĵo ktp en "Internacia Arta Vespero" en vendredo vespere, vi devas sukcesi en elektado sub la reĝisoro (ofte reĝisoras mia amikino Mirejo Grosjean el Svislando) sufiĉe frue. Kongresa Libro skribas, kiam kie okazos la elektado kaj provludado. Sukceson!

Leciono 5---Kongresa Kuriero

De tempo al tempo surloke ŝanĝiĝas programeroj, kiuj aperas en Kongresa Libro. Ŝanĝiĝo pri horoj, lokoj, aldoniĝo de novaj eroj, kies informoj aperas en "Kongresa Kuriero", kiu eldoniĝas ĉiutage



La plej malmultekosta manĝaĵo 'sandviĉeto' (=1000 enoj)

- 3) Tuj legu Kongresan Libron kaj marku interesajn programerojn.
- 4) Utila estas "Unuafojaj Kongresanoj", kiu klarigas pri programeroj.
- 5) Ankaŭ "Libroservo" interesos vin.
- 6) En "Movada Foiro" helpu JEI-budon kaj vizitu aliajn 100 budojn.
- 7) Vesperajn erojn (koncerto, teatraĵo ktp) ne maltrafu!
- 8) Se vi serĉos iun, utiligu Rendevuan Tabulon.

Leciono 2---Pri kongresaj geedzoj

Ĉu vi aŭdis la vorton "kongresedzino" aŭ "kongresedzo"? Iuj viroj serĉas kongresedzinon dum la kongresaj noktoj. Vi estas tre ĉarmaj por esti kongresedzinoj. Eĉ mi, malĉarma, maljuna, estis foje tentata. Se tentanto estus bonega kaj saĝa esperantisto (ne gravas vizaĝo!), mi volonte sekvus lin. Sed de mi estimataj kaj plaĉaj kongresanoj ne havas tempon amindumi, terure okupate de la kongresaj laboroj. Ne malvenku danĝeran tenton!

Leciono 3---Tempo mankas tagmanĝi

Sinsekvas samtempaj programeroj sen tagmanĝa tempo malsame kiel en enlandaj kongresoj. Havi ideon kontente tag-



Ni geedzoj kun Pasquale Zapelli, maldekstre, italo, oficisto de Centra Oficejo de UEA

物が見えてきた。岩のごろごろしたところで、ボートは止まった。操縦士が降りる。それに続いて、前に乗ってた人が4 - 5人降りたが、操縦士が戻ってきて、「ダメダメ」と言う。またみんな乗り込んだ。そして、バック。3人の操縦士が大声で情報交換しながら、別のルートを探っていく。流氷がじゃまで、接岸できないのか？もしかして、また元の場所へ戻るんじゃないか？ そんな不安の中、もう少し飛行場から遠いところに接岸してくれた。

そこから30分くらいは歩かねばならない。後ろから、トラックの荷台に乗った仲間がわーっと歓声を上げながら、我々を追い越していく。どうやら、夫（純一）が最後尾になったようだ。ノッタラノッタラ歩いてくる。その前を私があんまり離れないようにしながら歩く。ふと後ろを見ると、純一がガイドの女性の運転するバギーの片側に乗って迫ってきた。そして、彼女は私もう片側にさせて、飛行場まで運んでくれた。落ちこぼれた人間を、後ろから救ってくれていたようだ。

無事に全員そろって飛行機でレイキャビクへ。飛行機の中でクレイさんがみんなに、名前、日付入りのグリーンランド渡航証明書を配ってくれた。パスポートにハンコがもらえると思っていたけど、その代わりがこれなのだ。

レイキャビクの空港で、待っていたバスに乗り込む。すぐにバスが出発した。点呼も何もなしだ。北歐風だなあと考えていたら、だれかが「クレイがいない」と騒ぎ出した。確かに、クレイさんが乗ってない。バスがまた空港へ引き返す。しばらくすると、クレイさんが、もうひとりを連れて乗り込んできて、「ひとり証明書をもらってなかったの、作ってもらってたんです。」と言った。みんな笑いと拍手で迎えた。

(終)



渡航証明書

Babiloj ĉirkaŭ UK en Rejkjaviko

HIROTAKA Masaaki (Yanagawa)

Vespero longa kaj luma

Mi surteriĝis sur la flughaveno Keflavik je 23:10, kiam la ĉirkaŭaj domoj kaj kampoj estis klare videblaj en duonlumo kvazaŭ en pluva vespero. Fakte pluvis ekstere. Laŭ mia posta esploro la suno subiris je 23:13 tiutage en Rejkjaviko. En somero Islando havas tre longan tagon kaj mallongan nokton. La suno leviĝas je ĉ. la 4a kaj subiras je ĉ. la 23a. Eĉ dum la noktoj ne estis tute mallume. Tial, kiam mi dormis, mi devis kovri la fenestron de la hotel-ĉambro per dika kurteno.



Rejkjaviko
je la 10a nokte

<要旨>

7月にアイスランドの首都レイキャビクで開催された世界エスペラント大会そのものではなく、大会周辺の話を三題。

- ・アイスランドの夏は昼間が長く、いつまでも屋外が明るいので、日本とは異なった不思議な時間感覚を味わった。
- ・大会中の1日バス遠足では奇跡のような偶然を体験した。
- ・英語やデンマーク語の影響からアイスランド語を守るために、アイスランド人はつねに意識的な取り組みを行っている。

Lecionoj pri Rejkjavika UK

Tahira Masako (Kioto)

Karaj legantoj de La Harmonio,

Oni petis min raporti pri Rejkjavika UK. Sed mi kredas, ke mia raporto ne amuzos vin, ĉar mi partoprenis nek en Antaŭkongreso, nek en Postkongreso, nek en Tuttaga Ekskurso, nek en Duontaga Ekskurso, nek en Bankedo, ne havante monon. Mi estas senlaborulo kaj eĉ ne ricevas ŝtatan pension, dependante de la enspezo de mia edzo, kiu estas laŭhora laboristo kaj neniu dunganto asekuras liajn postemeritan vivon kaj sanon.

Antaŭ la UK kun iuj aliĝintoj de la kongreso mi korespondis, kiel ĝui la kongreson. Se miaj lecionoj malinteresos vin, mi pardonpetas vin.

Leciono 1---En la kongresejo

- 1) Ne forgesu Unuan Bultenon, Duan Bultenon kaj Kongresan Konfirmilon.
- 2) Kiel eble plej frue vizitu la giĉeton en la kongresejo en sabato matene.

UK(世界エスペラント大会)前に

課	課
1 大会会場にて	10 洗面器
2 大会夫(妻)について	11 UEA 委員会
3 昼食時間	12 役に立つ番組
4 国際芸術の夕べ	13 国際大会大学
5 大会速報	14 弁論大会
6 名札	15 オークション
7 名刺	16 大会テーマ
8 大会を楽しもう!	17 UEA に古切手を寄付
9 伝言板	18 備忘録

「珍しいぼうしですね。いくらしたのですか？」と、尋ねると、即座に「百均(100円均一商品)」と答えが返ってきた。そして、帽子も、扇風機も、イスもカバンも百均だと豪快に笑った。

バスの中でも彼女はまわりの迷惑かえりみず大声で話し続け、大声で笑いっぱなし、ところが、周囲の人たちは、彼女のおしゃべりを聞いて楽しんでいる様子であった。彼女のおしゃべりは迷惑をかけるどころか、周囲の人に笑いを提供しているのだ。

写真に映っている真ん中の彼女はポーランドのエスペランティストで、彼女とは子供同士の絵を交換しながらエスペラント交流をしているが、彼女もまた豪快である。

堀さんの「Kleriga Lundo:Utiligado de Esperanto」に参加して、堀さんの出してくるめずらしいおもちゃや楽器を次々と積極的に挑戦していった。はじめは、わたしは彼女のことを知らなかったのですが、なんと、にぎやかなひとだこととあきれていたほどだ。

ところが、この会の後、彼女はすくと立ち上がり、「エスペランティストで教師をしている人は、子供同士の絵を交換して交流しませんか。交流を希望する人は集まって下さい。」と、大勢の前で提案をした。この提案によって、彼女が私と子供の絵を通じて文通しているポーランドの Joranta さんと分かったのだった。

やはり、ヨーロッパ人は違う！

にぎやかでおしゃべりなだけではない。よいと思ったことには積極的に働きかけ、エネルギーをたえず発散している。日本人が見習いたいところだ。

世界大会では、日本の中では見られない、生き方を発見できるのが実におもしろい。



半日遠足のバスでいっしょになった二人の陽気な外国のエスペランティスト

(終)

Iun vesperon mi ĉeestis teatro- kaj arto-prezentadon en la kongresejo Harpa. La programero finiĝis je la 10a nokte (22:00) kaj mi, kun dormemo, eliris el la kongresejo. Tiam mi estis tute surprizita de la ekstera pejzaĝo, ĉar estis sufiĉe lume en la urbo, kio perfidis mian kutiman antaŭsupozon por tiu horo.

Miraklo okazis

Mi uzas Tviteron (Twitter) en la Interreto kaj interŝanĝas mesaĝetojn kun japanaj kaj alilandaj esperantistoj. Antaŭtage de la unutaga ekskurso per busoj hazarde iu norvegino afiŝis mesaĝeton, ke ŝi partoprenos la kurson saman al mi. Do mi remesaĝis, ke mi volas saluti ŝin vid-al-vid en la ekskurso, kvankam mi neniam vidis ŝin, nek konis ŝiajn trajtojn. Mi ne imagis, ke mi havos tian bonŝancon.

La mateno de la ekskurso estis nuba kaj fluis nebulo. Miaj samkursanoj ekveturis en tri busoj. Apud mi sidiĝis nekonata juna sinjorino. Mi salutis ŝin kaj ŝi resalutis min. Dum la veturado ni interŝanĝis kelkajn vortojn kaj tiam ni eksciis, ke ni estas ĝuste tiuj, kiuj intermesaĝis en la antaŭa tago. Ni miregis pro la hazarda bonŝanco. Estis ja mirakle, ke du nekonatoj sen difinita promeso eksidas unu apud la alia inter ĉ. 150 partoprenantoj en tri busoj.



En la fono vidiĝas la glaciejo Langjökull.

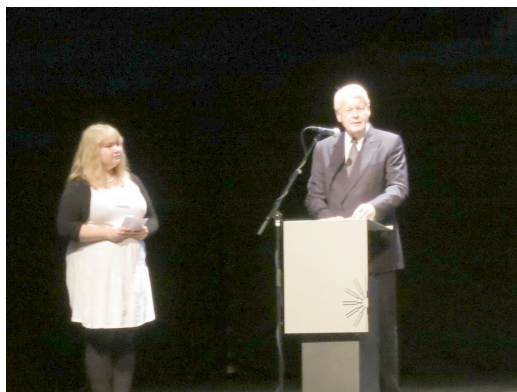
Dum la ekskurso, inspirite de la ekzotikaj pejzaĝoj, mi faris kelkajn hajkojn. Ankaŭ ŝi havis intereson pri hajko kaj faris kelkajn. Estis tre agrabla tago, kiu resanigis min de suferado pro jetlaco (malsana stato kaŭzita de horzona diferenco).

La islanda lingvo flegata

Islando estas insulo, kies areo egalas al la sumo de Hokajdo kaj Ŝikokuo. Ĝia loĝantaro kalkuliĝas al ĉ. 320 000 homoj, kiu estas 55% de la gubernio Tottori, kies loĝantaro estas la plej malgranda en Japanio. En tia malgranda lando jam du foje okazis la Universala Kongreso de Esperanto. Tio estas tre admirinda afero.

La islanda lingvo estas la oficiala lingvo de Islando, sed ricevas premiojn kaj influojn de la angla kaj la dana. La islandanoj decidis gardi sian lingvon kontraŭ alilingvaj influoj, tial ili preferas ne enkonduki fremdajn vortojn, sed traduki per laŭsenca kunmetado de islandaj vortoj. En la Esperantologia Konferenco Guðrún Kvaran, islanda virina lingvisto, prelegis pri islanda lingvopolitiko, referencante la leĝon donitan en 2009, kiu difinis islandan politikon por konsevi la islandan lingvon kaj la islandan gestolingvon.

En la solena inaŭguro ĉeestis kaj mem salutis la Islanda Prezidanto Ragnar Grimsson, en kio mi vidas seriozan interesiĝon de la islandanoj pri la lingvaj rajtoj en la internacia areno.



La Islanda Prezidanto salutis.

(Fino)

La 98-a Universala Kongreso en blanka nokto

木谷 奉子 (鳴門)

今年の世界大会がアイスランドと聞いた時、正直、フィンランド、グリーンランド、アイスランドなどランドと名の付く国は同じような国に思い込んでいて、恥ずかしながらアイスランドに関することは全く知らなかった。参加した仲間達とも「エスペラントをやっているからアイスランドまで来られたんですよね。」とみんなと口を合わせて言っていた。もう二度とは来られない国だと思えば、町を歩く一足一足が妙に地面になじんでくる。

世界大会参加者最も多い国、日本100名、フランス89名、ドイツ83名、そして中国62名。毎回のことながら日本人の参加の多いのには驚かされる。数字からみれば、日本ではさぞかしエスペラントが普及しているのではないかと想像される。

ところが気のせい、世界大会の会場には日本人の姿はまばらな気がする。不思議なことに今回は例年よりもぐんと多くの参加者を送っているはずの中国人も少ない。アジア人が欧米人のなかに混ざると存在感がうすれるのだろうか。日本人はやはりおとなしく控えめな人が多いから目立たないのだろうか。せっかく100人参加の日本人、世界大会の大舞台で大活躍してほしいなあと思う。

私が、世界大会に参加するのは3回目。ポーランド、デンマーク、そしてアイスランド。ヨーロッパばかりのわずか三カ国なので、特に国によって違った雰囲気は感じられない。

ただ、毎回のことだが、世界大会に参加している外国のエスペランティストの天真爛漫でおおらかで陽気な性格には、いつも感心させられる。

レイキャビクの大会でも飛び切り陽気なエスペランティストに出会った。いつもワニのリュックをもち、洋服全体が緑色、そして会う度にちょっと変わった帽子をかぶっている。フランスのエスペランティストだ。

一日遠足のときには同じバスでサガ博物館の見学にいったが、この日は例年になく暑いであった。暑いと言っても気温が26度。

日本の暑さに比べればなんともすがすがしい季節だ。博物館から出てきた所で、バスの発車を待っていると、ワニのリュックを持った彼女が、携帯の小さなイスにこしかけて涼んでいた。彼女の帽子では、小さな扇風機が回っていた。